

平成30年12月発行

# 諏訪町ポンプ場 工事だより

橋本店・河北建設・長谷川建設  
共同企業体



○当工事現場のホームページを開設しております。  
<http://hashimototen.ninja-web.net/suwa/>



現場代理人 村山

こんにちは。近隣の皆様には、日頃から工事に対しましてご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。今年もいよいよ残りわずかとなってしまいましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

現場では、次の工程となる地盤改良工事が始まりました。以前の工事だよりでも触れましたが、薬液を注入する地盤改良は、ポンプ場を地下に建設するための地下水流入対策として、「周辺地盤への影響をなくすこと」「私たちが安全に施工できること」などの目的で行う非常に重要な工程となります。

この作業では、ボーリングマシンで地上から最大30mの縦穴(直径10cm)を掘り、地盤改良材を注入します。縦穴を掘る過程で、岩盤を叩く音が発生しますが、出来る限り周辺へ気を配りながら施工してまいりますので、ご理解とご協力を工事関係者一同お願い申し上げます。

年末ご多忙の折ではございますが、お体にお気をつけお過ごしください。工事現場へ興味のある方、見学を希望される方、いつでもご案内いたします。お気軽にお声掛け下さい。

橋本店・河北建設・長谷川建設JV 諏訪町ポンプ場現場事務所 村山英明 TEL 022-226-8212



施工能率が上がるよう、施工面にはコンクリートを打設しました。いつもきれいな状態で施工できます。



施工機械・ボーリングマシン (ロータリーパーカッションドリル)



混練ミキサー(削孔、注入で使用するセメントミルクを練る機械です)



グラウトポンプ(ミキサーで練りあがったものをボーリングマシンへ送ります)

## とほくのことば「地球温暖化と土木」

地球温暖化により、過去100年間に地球全体の平均気温は0.3℃~0.6℃上昇し、海面は10cm~35cm上昇しました。将来、さらに温暖化が進んで海面が60cm上昇すると、海面より標高が低い10m地帯の面積が1.5倍になるといわれています。また、雨の降り方が短い時間に集中したり、逆に長い間、雨が降らなかったりするなど、異常気象が発生しやすくなることも心配されています。洪水や高潮から人の命や財産を守るためには、堤防を強くするなどの対策と併せて水害に近いまちづくりや、災害時の避難のしやすさなどが重要です。一方で、地球温暖化の進行を遅らせるために、土木工事においては、省エネルギーを活用したり、緑の空間を増やすなどの対策も進めています。このように、私たちの暮らしの安全性を確保するために、土木は、新しく作るための技術だけでなく、これまで作った施設の信頼性を向上をさせる技術や、災害に強い仕組みを作る技術、地球温暖化を緩和する技術で社会に貢献しています。